

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 29 年 6 月 6 日

「再発/転移口腔癌における Cet + PTX 療法の有効性に関する多施設共同後ろ向き研究」
に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医の倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、研究用に
保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関す
る倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3686
課題名	再発/転移口腔癌におけるCet + PTX療法の有効性に関する多施設共同後ろ向き研究
研究機関	信州大学医学部附属病院(長崎大学、神戸大学など) (研究施設:長崎大学大学院口腔腫瘍治療学分野)
研究責任者	信州大学医学部附属病院 (特殊歯科・口腔外科、山田慎一)
研究実施期間	倫理審査委員会承認日～2019年3月31日
研究の意義、目的	口腔癌に再発・転移症例に対する治療については近年、分子標的治療薬が導入されてきています。本研究では分子標的治療薬であるセツキシマブと抗癌薬であるパクリタキセルの併用療法の有効性について検討を行うことを目的としています。
対象患者様	2013年1月1日より 2016年3月31日の期間 に当院でセツキシマブとパクリタキセルを用いた治療を受けた口腔癌の患者さま。
利用検体	ありません。
利用カルテ情報	年齢、性別、治療効果、治療に伴う副作用、経過など
その他	特にありません。

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 特殊歯科・口腔外科 山田慎一 (電話: (0263) 37-2677)